



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社京写 上場取引所 東
 コード番号 6837 URL <https://www.kyosha.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児嶋 一登
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員人事総務・経理財務担当(氏名) 平岡 俊也 (TEL) 075-631-3193
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,696	△10.4	2	△97.1	△1	—	△6	—
2019年3月期第1四半期	5,241	4.0	83	△34.2	117	△11.4	80	△15.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 28百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 △95百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△0.46	—
2019年3月期第1四半期	5.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	15,207	6,801	43.8
2019年3月期	15,558	6,887	43.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,666百万円 2019年3月期 6,751百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	△5.1	100	△49.0	90	△57.0	50	△62.7	3.49
通期	21,500	2.2	500	0.2	480	1.9	300	2.2	20.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	14,624,000株	2019年3月期	14,624,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	294,287株	2019年3月期	294,287株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	14,329,713株	2019年3月期1Q	14,329,723株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界の状況は、国内は自動車関連分野を中心に堅調に推移しましたが、中国やアセアン向け輸出の減少や在庫の高止まりを背景に需要が減少しました。海外においても米中貿易摩擦の激化に伴い、中国を含むアジア新興国は景気の減速が続き、輸出も低水準で推移したため需要は伸び悩みました。

このような状況の中、当社グループの国内売上高は、プリント配線板事業では自動車関連分野の受注は引き続き好調に推移したものの、前年同四半期好調であったLED照明等の家電製品は、今期需要の立ち上がりが遅く、また、液晶テレビ等の映像関連の受注も減少した結果、需要は前年同四半期を下回りました。実装関連事業は、実装事業で無線機器や航空機関連向けの需要が好調に推移しましたが、国内はプリント配線板事業の需要減により、低調なスタートとなりました。

海外売上高は、中国で事務機分野の受注は増加したものの、前期末からの在庫調整によりLED照明を中心とした家電製品が低迷し、自動車関連の受注も減少しました。一方、インドネシアでは自動車関連の受注が堅調に推移した結果、前年同四半期を上回りました。これらの結果、連結売上高は4,696百万円（前年同四半期比10.4%減 544百万円の減収）となりました。

利益面は、前期末から国内外で続く取引先の在庫調整による減収と海外子会社の立ち上げ準備費用等で、営業利益は2百万円（前年同四半期比97.1%減 80百万円の減益）、経常損失は1百万円（前年同四半期は経常利益117百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は6百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益は80百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少387百万円、受取手形及び売掛金の減少286百万円、有形固定資産の増加245百万円等により、15,207百万円（前連結会計年度末比351百万円の減少）となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、主に支払手形及び買掛金の減少342百万円、短期借入金の減少72百万円等により、8,406百万円（前連結会計年度末比264百万円の減少）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の減少121百万円等により、6,801百万円（前連結会計年度末比86百万円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、2019年4月26日発表からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,623	4,236
受取手形及び売掛金	4,098	3,812
製品	799	782
仕掛品	396	364
原材料及び貯蔵品	865	976
その他	404	406
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	11,185	10,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,368	3,379
減価償却累計額	△2,752	△2,776
建物及び構築物(純額)	615	603
機械装置及び運搬具	7,524	7,642
減価償却累計額	△5,669	△5,633
機械装置及び運搬具(純額)	1,855	2,008
土地	723	723
建設仮勘定	137	183
その他	1,128	1,209
減価償却累計額	△896	△917
その他(純額)	232	292
有形固定資産合計	3,564	3,810
無形固定資産	56	51
投資その他の資産		
投資有価証券	425	432
繰延税金資産	148	158
その他	190	191
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	751	769
固定資産合計	4,373	4,630
資産合計	15,558	15,207

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,468	3,126
短期借入金	2,278	2,206
1年内返済予定の長期借入金	174	171
リース債務	16	41
未払法人税等	80	48
賞与引当金	179	246
その他	588	616
流動負債合計	6,787	6,458
固定負債		
長期借入金	1,407	1,463
リース債務	65	72
退職給付に係る負債	358	360
その他	52	52
固定負債合計	1,884	1,948
負債合計	8,671	8,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102	1,102
資本剰余金	1,153	1,153
利益剰余金	4,241	4,120
自己株式	△33	△33
株主資本合計	6,464	6,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35	38
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	340	373
退職給付に係る調整累計額	△89	△89
その他の包括利益累計額合計	287	323
非支配株主持分	135	134
純資産合計	6,887	6,801
負債純資産合計	15,558	15,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	5,241	4,696
売上原価	4,370	3,906
売上総利益	871	790
販売費及び一般管理費	787	788
営業利益	83	2
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
為替差益	33	8
仕入割引	5	3
受取手数料	—	3
雑収入	8	0
営業外収益合計	49	17
営業外費用		
支払利息	10	11
売上債権売却損	4	4
雑損失	0	5
営業外費用合計	15	21
経常利益又は経常損失(△)	117	△1
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	116	△4
法人税、住民税及び事業税	34	4
法人税等合計	34	4
四半期純利益又は四半期純損失(△)	82	△8
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	80	△6

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	82	△8
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32	2
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	△133	33
退職給付に係る調整額	△12	0
その他の包括利益合計	△177	36
四半期包括利益	△95	28
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△93	29
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が35百万円増加し、流動負債の「リース債務」が25百万円及び固定負債の「リース債務」が10百万円増加しております。

また、当第1四半期連結累計期間の営業利益が5百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が6百万円減少しております。